

平成30年度ツキノワグマのエサ資源の豊凶予測について

1 エサ資源調査結果について

ツキノワグマの予測のため、「ツキノワグマのエサ資源調査」を実施し、結果を取りまとめました。

8月中旬から下旬にかけて行われた着果状況調査から推定したブナ科植物（ブナ・ミズナラ・コナラ）の今秋の豊凶予測は以下のとおりです。

・ブナ	豊作	(H29:並作)
・ミズナラ	豊作	(H29:豊作)
・コナラ	並作	(H29:並作)



ブナ



ミズナラ



コナラ

<近年の着果状況調査に基づく豊凶予測と目撃件数>

区分	H16※	H18	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
ブナ	×	▲	◎	×	◎◎	▲	▲	▲	◎	▲	○	◎
ミズナラ	×	▲	◎	○	◎	◎	○	○	○	◎	◎	◎
コナラ	×	○	○	○	◎	◎	○	○	○	◎	○	○
目撃件数	1006 (295)	333 (49)	58 (43)	353 (80)	60 (40)	126 (84)	147 (124)	256 (152)	195 (141)	246 (184)	200 (159)	— (148)

凡例	
大豊作	◎◎
豊作	◎
並作	○
凶作	▲
大凶作	×

※H16は大量出沒があったことから事後に緊急調査を実施
 ※ () 内は9月3日時点の目撃件数

2 今後のツキノワグマの出沒予測について

エサ資源調査結果から、県内のブナ科植物の実のなり具合は概ね良好であり、今年は、平成16年度、18年度、22年度のような平野部への大量出沒の可能性は低いと考えられます。

しかし、近年は里山地域での定着が危惧されていることから、キノコ採りなどで山へ入る場合やツキノワグマの出沒が見られている地域では、人身被害発生防止のため、以下の事項に十分注意して下さい。

- ・キノコ採りや山仕事等で山に入る場合には、2人以上で行動し、人の存在に気付かせるため、鈴やラジオを携行するほか、林道等では、自動車から降りる際にクラクションを数回鳴らしてから降りる等、十分な安全対策を行ってください。
- ・カキやクリ等の果実、ハチの巣や生ごみ等のエサを求め集落に接近するので、果実は早めに摘み取る、ハチの巣を除去する、生ゴミを放置しない等、誘引物の除去を徹底してください。
- ・藪や草の茂みに隠れて移動するため、集落に隣接する草むらの刈り払いを行うようにしてください。
- ・早朝、夕方及び夜間に活動が活発になります。山林近くでの早朝、夕方及び夜間の散歩やジョギングには十分注意してください。
- ・もし出会ったら、大声を出さず動きに注意しながら、ゆっくりと後退してください。
- ・市町や県のホームページで公開されている出没情報等を活用し、自宅周辺の出没状況を確認してください。

ツキノワグマによる人身被害防止のために（県ホームページ）
<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/sizen/kuma/navi01.html>